

(別紙4(2))

事業所名 グループホームなごみ

作成日: 平成 28年 3月 29日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	重度化や日々の体調変化などについて、状態の正しい理解や、対処法などスタッフの理解が必要である。	・正しい状態の理解が出来、今後起こりうる状態を理解する。 ・安心・安全な生活の支援。	・重度化・体調不良を防ぐためのケアを継続して行う。 ・主治医との連携により、正しい情報の伝達、予知されることを適切に伝え、共有できる。	12ヶ月
2	38	業務優先になりすぎず、個々の支援を大切にす	・業務の固定観念をやめよう。 ・入居者に携わる時間を大切にする。	・業務の遅れを気にしない職場環境を作る。 ・生活リズムを把握し、個人に合わせた支援を行う。	6ヶ月
3	27	ケアが継続して行えず、場当たりのケアになっている。	・ケアの根拠を理解して行動できる。 ・ケア内容の共有化。	・多様な解決策を気兼ねなく話し合う。 ・確実な情報伝達を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。